



# につさい

【校訓】自ら

【学校教育目標】

考える子・思いやる子・げんきな子

笑顔あふれる学び合う学校を目指して

入西小学校 令和3年5月18日 校長・太田 久美子

## こんな時には、こんな対応をしています。

連休明け、子供たちは少々疲れ気味だったり休み明けを残念がっていたりしましたが、日を追うごとに元気に活動し始めました。校庭では新体力テストが行われたり、畑や花壇では野菜や花の栽培がおこなわれたりと、活動ごとに一喜一憂する表情豊かな子供たちを見ることができます。

さて、このご時世、学校でPCR検査をすることになるといったことがあります。その都度、マメールでお知らせしていきますが、学校では次のように対応していますので、ご承知おきください。

### 1 日々の感染予防

- (1) 健康観察・・・体調不良の早期発見のため。
- (2) 換気・・・空気の流れを作って、ウイルスがとどまらないようにします。
- (3) 手洗い・・・休み時間での手洗い。共用の物を使ったときの手洗い。給食前の消毒。
- (4) マスクの着用・体育以外では、必ず着用。予備も準備。

### 2 もしもPCR検査の結果、陽性だったら・・・

- (1) 本人の状況等を学校に報告←該当保護者
  - ①受診先
  - ②状況
  - ③家族の状況
- (2) 学校でできること・すること
  - ①該当クラス、接触のあった児童、教職員の特定
  - ②坂戸保健所への連絡
  - ③該当クラス等の隔離
  - ④PCR検査の実施

※検査対象者の学年、実施時間を考慮して 次の二通りの方法で行います。

- A 当日学校内で検査対象者自身が検体を採取する方法での実施
- B 翌日保護者同伴での実施

#### ⑤各機関への報告

※検査をした場合、学童保育へは行きません。児童は学校での留め置きとします。

- ⑥学校内の消毒
- ⑦検査結果の報告受け取り及び発信

マメールでの発信をしていきます。  
今一度、今年度の登録ができていないか確認してみてください。

### 3 その後

- (1) 確実な感染予防対策の徹底
- (2) 子供の人権侵害等を起こさせない指導の実施

これらの対応は、家庭と学校、各機関が連携をスムーズにとれると対応自体もスムーズになります。スムーズな対応は、誰もが精神的に安定し、不用意に怖がらない、心に傷を負わないといったメリットがあります。今後も、何か不安なことがありましたら学校や諸機関に相談していきましょう。

また、心ない詮索等はなさらぬようお願いします。「相手の立場に立って考える」ことを子供に教えていかなければならない大人の仕事です。大人が手本として、冷静な行動をしていきましょう。